



～ 学校便り～

なつめ 8月号

〈編集・発行〉
鹿児島市立喜入小学校
〈発行日〉
令和2年8月21日



猛暑にも負けず、ブルーサルビアは咲き誇っています。
(校長室前花壇)

残暑お見舞い申し上げます

校長 内村 英人

今年は、梅雨が7月末まで続きました。8月に入ると、それまでとは打って変わって青空が広がる毎日が続いています。しかし、最高気温が35℃を超える猛暑が続き、全国では40℃を超えるところもあるようで、熱中症が心配な夏です。県内では、熱中症によって救急搬送された方が、7月は303人、8月は307人(8月14日現在)もいたようです。学校の花壇もたっぷりと水を遣る必要があります。

立秋が過ぎたとはいえ、まだまだ猛暑は続きそうです。どうか御自愛ください。

さて、1学期の本校の教育活動に関する評価に御協力くださり、ありがとうございました。裏面及び別紙に、職員による自己評価、子どもの評価、保護者・地域の皆様による評価結果を集約しましたので、掲載いたします。

1学期の学校評価結果を踏まえ、2学期は、次の4点を指導の重点としたいと考えます。

- 1 主体的・対話的で深い学びを実現し、思考力等を育成すること
- 2 読書量を増やし、読書に親しむ態度を育成すること
- 3 体力づくりの指導を充実させること
- 4 元気なあいさつができるようにすること

この重点課題への取組が充実するように、学校・家庭・地域が、子どもの教育への責任を分かち合い協働する取組を推進していきましょう。

さて、夏休みも残りわずかです。8月21日の出校日には、多くの子どもが元気な姿を見せてくれました。幸いなことに事故等なく過ごせていることを確認できて嬉しく思います。

残りの休みの期間に大切なことは、2学期の目標を決めて9月1日の始業式を迎えるようにすることです。1年間の中で最も学習が充実する期間である2学期にいいスタートをきれるかどうかは、残りの休み中の過ごし方にかかっているとも言えます。御家庭におかれては、夏休みを振り返ったり、2学期への決意について語り合ったりして、生活や気持ちの切り替えを促す手助けをしてください。

～修学旅行・運動学習発表会の検討の状況について～

これらについては、新型コロナウイルス感染症に関する最新知見に基づく「学校の新しい生活様式 Ver.3」(文科省)や学校医の御助言等をもとに検討を進めております。

修学旅行(9/15・16)については、県内旅行案も検討しておりますが、現時点では、予定どおり熊本への旅行で準備を進めております。8月末には最終判断をする予定です。また、以前お知らせしました運動学習発表会については、来場者制限、プログラムの厳選、会場設定の工夫等をして、10/10(土)実施の方向で検討を進めています。

抵抗力を高めましょう(十分な睡眠 適度な運動 バランスのとれた食事)

夏休みの学習は計画的にやれていますか？

先生たちも勉強をしています。

